

いよいよ本放送開始の V-Low マルチメディア放送 新しい「O2O2O展開と広告効果測定の実証実験」のお知らせ

株式会社エフエム東京(東京都千代田区、代表取締役社長:千代勝美、以下「TOKYO FM」)は、来年度から本放送開始とされている V-Low マルチメディア放送(*1)について、「マルチメディア放送ビジネスフォーラム」会員社と、様々な実証実験を実施しています。

今回実施する実験はタブレット端末を用いて、V-Low マルチメディア放送番組内で流れるCMをトリガーにして聴取者を在庫のある店舗へストレスなく誘導する、放送と通信の連動方式「O2O2O(オフライン to オンライン to オフライン)」の実証実験になります。

本方式では、番組を受信するアプリと商品在庫を検索するアプリ(「ショッピング!」)(*2)を連動するための情報を新しく定義し放送波で送る仕組みを導入しています。2つのアプリ間でこの仕組みに対応することにより、聴取者は興味を持ったCMの商品名を入力する必要がなくなり、タップするだけで、その商品情報を検索したり、在庫のある店舗を見つけることができるようになります。

また本方式を用いて、放送を起点として購入された商品を実測するための実証実験を行います。本実験は放送と通信の連携を広告効果測定に広げる第一歩になります。

この実証実験を9月12~13日、福岡地域(*3)で実施し、実証実験の成果は10月1~5日、幕張メッセで開催の「CEATEC JAPAN 2013」TOKYO FM ブース(ホール6、ブース番号6G01)で発表します。

この実証実験は「マルチメディア放送ビジネスフォーラム」の「番組連動型アプリ・広告ワーキンググループ」に参加のNNS、FM-NIIGATA、オプト、共同販促、電通(ワーキンググループ・リーダー社)、TOKYO FMと、フライトシステムコンサルティング(受信アプリ)、ビデオリサーチ(Web サイト利用測定)の技術提供により実施するものです。

「実証実験の概要図」



(*1)「V-Low マルチメディア放送」とは:アナログテレビ終了後に空いた周波数を利用して創設される新たな放送サービス、及び放送制度です。現在はその制度整備の最終段階に入っており、TOKYO FM とマルチメディア放送ビジネスフォーラムは、本放送開始に向けて実証実験に取り組んでいます。

(*2)アプリ(「ショッピング!」)とは:ネットショップや、近くの店舗など約 60,000 店舗の中からバーコードやキーワードで簡単検索できるお買い物アプリ。商品の価格(最安値)だけでなく、レビューも簡単にチェックすることが可能です。2013年8月末時点で累計95万DLを突破しました。

(*3)「福岡地域」とは:九州・沖縄マルチメディア放送株式会社が運用している V-Low マルチメディア放送実験試験局の電波を利用して実施します。